平成26年度

事業所名 :グループホーム旬彩

作成日: 平成 27 年 6 月 4 日

【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 グループホーム旬彩として独自の具体的理念を作成し、全職員が共通意識を望みたい。	理念の共有と実践 全職員が理念に基づく介護支援。	理念の共有と実践の為に、現況に応じた介護マニュアルの作成。	3ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み 日時や内容を工夫し、家族等が参加できる工夫をする事が望ましい。	家族の方の参加	ご家族の参加して頂ける日時の設定と呼びかけをする。	3ヶ月
3	26	チームでつくる介護計画とモニタリング 利用者本位の計画作成が期待される。	利用者様を中心にしたモニタリング ご家族様の声が反映された介護計画。	モニタリングを基にチームワークで介護計画の作成の為に話し合いの場を設定する。	3ヶ月
4	35	災害対策 地域や消防との連携を図った協力体制を築く事が必要とされる。	地域の消防の連携を図った消防訓練。	災害対策・運営推進会議の議題とし、意見交換を参考に協力体制を築く。災害対策の再検討。	3ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やしてください。